

市民の願い届く市政と市議会を 日本共産党を5人の議員団にし、実現に全力

みなさんと署名、力合わせ、市政を動かしました

国保料(平均)14年連続値上げストップ

所得200万円の世帯で年28万円もの負担になる国保料。国の制度に大きな問題がありますが、市民のみなさんの署名を力に値下げに奮闘、平均保険料で14年連続値上げストップにつながっています。力をあわせて減免制度を改善しましょう。

敬老パス存続

70歳以上の市民が無料で市バスに乗れる敬老パス。高齢者の元気にもつながっています。

6年前有料化が提案されたとき、市民のみなさんと一緒に署名に取り組み、市議会で1票差で存続が決まるなど、みなさんの大きな声が市議会を動かしました。今後も存続のためにがんばります。

積極的提案で実現 がん検診500円で

死因の第1位はがんです。高槻市では、肺がん、胃がん、子宮がん、乳がんなど各種のがんの検診が500円で受けられます。

日本共産党が提案し、繰り返し議会でも取り上げて実現につなげました。



ムダなくし、市民のために働く市議会を

議員報酬削減は4月から実行 会派視察費(1人20万円)廃止を

日本共産党は、議員報酬削減を選挙後ただちに提案。議会で可決されなくても独自に実行します。

政務調査費とは別の20万円の行政視察費も廃止します。くらしや安全なまちづくりなどに生かすための視察は必要ですが、政務調査費を使うことが可能です。

政務調査費削減も提案

政務調査費は節約に努め、1円以上の領収書付きで使用内容を公表しています。

同時に毎年、高槻市に一定額を返しています。当然、削減が可能です。

くらし応援の市政さらに前へがんばります

1人あたりの借金、府内で最少 税収は北摂7市で最低

高槻市は住民1人あたりの税収は北摂7市で最低ですが、1人あたりの借金は府内でもっとも少ない自治体です。開発を抑制しながら、国保料(平均)を14年連続据え置いたり、介護保険料を値下げするなど、がんばってきました。さらにムダがないかチェックしながら、市政のよい面をいっそうすすめるためにがんばります。

市民に身近で便利な市役所に

「市役所にいっても、どの課や係にいけばいいかわからない」といった声が聞かれます。総合案内をつくるなど、わかりやすい、利用しやすい市役所をめざします。

**人間としても
資質が問われる!**

河村たかし氏が代表の「減税日本」のホームページによると公認・推薦を受けていない人が、推薦、応援してもらっているかのようなビラを配布し続けている。遺憾だとしています。こんな人に高槻市政はまかせられません。

弁護士の新人を 応援します

日本共産党は、くらしや福祉を応援する高槻市政のために、独自に弁護士の新人を応援します。